

古い着物に再び命を吹き込む・・・

ちくちく教室

～ブラウスを作ろう～



着物をリメイクしたブラウス（イメージ）

「ちくちく」とは、「針などを浅く、繰り返し突き刺すさま」のこと。この教室では全て縫い針による手作業で世界に1つだけのブラウスを仕立て上げます。

ご自宅のタンスに眠っている大事な着物に再び命を吹き込んでみませんか？きっとその着物には大切な思い出も一緒に眠っているはずです。

家族が愛用していた浴衣、親が仕立ててくれた着物・・・思い入れが強いものだからこそ捨てられないけど、活用の仕方が分からない。そのような着物に是非、ご自身の手で再び日の目を浴びさせてあげてください。

講師は、東日本大震災を機に住み慣れた福島県から縁もゆかりもない群馬県に移り住み、独学で裁縫の技術を学びました。4カ月間の教室の中できっと皆さんの大切なものと想いがさらに素敵な形になるはずです。

【日 時】令和6年10月7日・28日／11月11日・25日／12月2日・9日
令和7年1月20日・27日
午後1時30分～3時30分 【全て月曜日・全8回】

【場 所】下里見公民館 和室 ※和室以外の他の部屋で実施する場合があります。

【内 容】ミシンを使わず手縫いのみで着物からブラウスを作製します。ブラウスのデザインはその人自身が持つ雰囲気や布地を見て、参加者毎に講師が提案します。

【講 師】遠藤 節子 さん（下里見公民館「てぬいサークル ちくちく」講師）

【対象者】市内在住・在勤の方

※但し、初めて遠藤さんの教室を受講する方のみを対象とします。

【定 員】8名（先着順） 【参加費】500円（材料費） ※教室当日に集金。

【持ち物】①下準備（※）した着物（浴衣、絹物などの和服）

※洗濯後、糸をほどき、アイロンがけを行ってきてください。

②縫い針 ③縫い糸（白か黒） ④ものさし

⑤飲み物（水分補給用） ⑥布切りバサミ（持っている方のみ）

【申込み】9月17日（火）午前9時から下里見公民館窓口へ。電話申込みも受け付けますが、来館者を優先させていただきます。

問い合わせ先：下里見公民館 電話番号：027-374-1615